

# Kansai Geo-Symposium 2018

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

## 開催および広告募集のお知らせ

主催：(公社)地盤工学会関西支部，地下水地盤環境に関する研究協議会

協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，

(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，

(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，

(公社)日本水環境学会関西支部，現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では，昨年に引き続き，共催で「*Kansai Geo-Symposium 2018* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催する運びとなりました．本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため，日々埋もれがちな貴重な計測データや地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など実務的な内容を含めて，今年も幅広い分野をテーマとしております．これらの業務に携わる多くの技術者，研究者の皆様の多数のご参加をいただきますよう，ご案内いたします．

また，本シンポジウムでは論文集に掲載する広告を募集いたします．論文集はCD-ROM版で作成します．広告はPDFで論文集に収録するとともに，印刷物を当日配布するプログラムに添付します．皆様のご協力をよろしくお願い致します．

### 【行事参加】

G-CPDポイント：6.5

日 時：平成30年11月2日(金) シンポジウム：9:00～17:40

懇親会：18:00～19:00

会 場：関西大学 100周年記念会館（大阪府吹田市 千里山キャンパス内）

大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

交通：阪急電鉄千里線関大前駅より徒歩5分

参加費：正会員・特別会員・協賛団体の会員 5,000円

学生会員 2,000円

非会員 7,000円

懇親会費：正会員・特別会員・協賛団体の会員・非会員 1,000円

学生会員 500円

※懇親会費は参加をご希望の方のみ

定 員：150名

プログラム（予定）

#### 【総合会場】

9:00～9:10 開会挨拶 南莊淳(地盤工学会関西支部 支部長)

10:50～11:50 基調講演「オープンループ型地中熱利用システムの高効率化とポテンシャル評価手法の研究開発」  
大谷具幸(岐阜大学)

11:50～12:30 技術展示セッション

15:15～15:55 ポスター発表コアタイム&コーヒーブレイク

P-01 アスファルト混合物のねじりせん断特性に及ぼす諸要因の影響

○濱崎浩太(神戸大学大学院)，横田慎也，ロハニ タラ ニディ，澁谷啓，久利良夫，鎌田修

P-02 土のう構造体の耐震性能に関する室内実験

○九田敬行(ライト工業)，澁谷啓，片岡沙都紀，森吉勇氣，石田正利

P-03 ゲリラ豪雨下におけるロープネットとロックボルトを用いた斜面安定化工法の有効性について

- 寺岡克己(ダイカ), 川上博行, 楠見晴重
- P-04 拡張翼型アンカーの実用化にむけた基礎的研究  
○河野恒太(立命館大学大学院), 中橋明久, 福島信夫, 藤本将光, 小林泰三, 深川良一
- P-05 Preliminary physical model of base slope failure along a bedding plane due to seepage  
ファン クン, ○加納武司(京都大学大学院), ピパットポンサー ティラポン, 北岡貴文, 大津宏康
- P-06 擬似飽和現象に着目した降雨強度と斜面崩壊に関する実験的研究  
○岡崎滉大(大阪大学大学院), 小泉圭吾, 小田和広, 笹原克夫, 櫻谷慶治
- P-07 地震後に発生する亀裂を模した盛土斜面における降雨浸透特性に関する研究  
○藤本将光(立命館大学), 野中慎介, 平岡伸隆, 深川良一
- P-08 初期擬似飽和体積含水率 (IQS) 測定手法の一提案  
○西村美紀(大阪大学), 喜多浩志, 小泉圭吾, 小松満, 小田和広
- P-09 室内降雨実験に基づくパイプ流周辺における地下水位変動に関する考察  
○伊良知慎太郎(立命館大学大学院), 平岡伸隆, 稲垣大基, 藤本将光, 田中克彦, 深川良一
- P-10 ヒ素を含むシールド排泥の鉄粉浄化処理の実証実験  
○白石祐彰(奥村組), 今井亮介, 小河篤史, 吉田英典
- P-11 自然由来鉛含有土壌からの元素溶出挙動の比較: カラム試験とバッチ試験  
○井本由香利(産業技術総合研究所), 保高徹生, 張銘, 染矢雅之, 東野和雄
- P-12 都市域への導入を目的とした帯水層蓄熱システムの研究開発  
○中曾康壽(大阪市立大学), 森川俊英

18:00~19:00 懇親会 挨拶 大島昭彦(地下水地盤環境に関する研究協議会 副座長)

## 【A会場】

9:15~10:40 セッション1 テーマ: 地中熱利用(1)・地下水地盤環境

座長: 田中宏幸(鴻池組)

- 1-1 西大阪地域における帯水層の特徴と透水性の推定  
○藤原照幸(地域地盤環境研究所), 北田奈緒子, 濱田晃之, 伊藤浩子, 柴田卓詞, 加藤裕将
- 1-2 モニタリング調査結果からみた西大阪地域の被圧地下水の特徴  
ー地下水の熱利用を見据えた検討ー  
○伊藤浩子(地域地盤環境研究所), 北田奈緒子, 越後智雄, 藤原照幸
- 1-3 揮発性有機塩素化合物を対象とする大豆ホエーを用いたバイオレメディエーション技術  
○浅川翔太(鴻池組), 中島卓夫, 田中宏幸, 桂敦也, 佐藤匠, 芦田茂
- 1-4 掘削泥岩に含まれる自然由来ヒ素の溶出挙動に及ぼす温度と溶出時間の影響  
○高井敦史(京都大学大学院), 乾徹, 勝見武
- 1-5 鉄汚泥を利用した重金属汚染土壌の不溶化  
○小河篤史(奥村組), 大塚義一, 前川亮太
- 1-6 除染土壌の再利用に向けた技術開発  
○今井亮介(奥村組), 小西正郎, 大塚義一, 白石祐彰

13:30~15:05 セッション2 テーマ: 地中熱利用(2)・地下水流動

座長: 北田奈緒子(地域地盤環境研究所)

- 2-1 帯水層蓄熱空調システムの運用制御による地下熱環境への影響  
○中尾正喜(大阪市立大学), 西岡真稔, 竹口智也, 中曾康壽
- 2-2 ATEs における昼夜間蓄熱時の熱回収率に関するパラメトリック解析  
○西岡真稔(大阪市立大学大学院), 竹口智也, 中尾正喜, 堀岡建吾, 藤井良平
- 2-3 大阪・神戸地域の浅層帯水層の地下水位再低下による地盤沈下量の予測  
○大島昭彦(大阪市立大学大学院), 小坂慎一, 濱田晃之, 春日井麻里
- 2-4 地下水位変動を受ける洪積粘土層の繰返し圧密特性を考慮した沈下予測

- 天満脩平(大阪市立大学大学院), 大島昭彦, 末吉拳一, 久保田耕司, 笹尾憲一
- 2-5 深井戸の影響圏半径の求め方と流域特性
  - 奥野日出(アスカソイルコーナー)
- 2-6 河道状況からみた扇状地河川の地下水涵養特性の考察
  - 井上裕(テイコク), 神谷浩二, 鈴木結里英, 桑山浩幸
- 2-7 豪雪地帯に位置する森林の水源涵養機能定量化の試み～「アサヒの森」を例として～
  - 佐藤怜(八千代エンジニアリング), 富樫聡, 吉田広人, 加藤ひかる, 松岡洋一郎, 小野寺真一

**16:05～17:40 セッション3 テーマ:調査・計測技術・その他**

座長:日置和昭(大阪工業大学)

- 3-1 土のふるい分析のばらつき要因とその影響度について
  - 藤田琢磨(大阪工業大学大学院), 日置和昭, 服部健太
- 3-2 土の物理的性質試験の諸条件が試験結果に与える影響
  - 日置和昭(大阪工業大学), 藤田琢磨, 服部健太
- 3-3 光の屈折率に着目した物質相変化モニタリングに関する基礎的研究
  - 田中良明(神戸大学大学院), 芥川真一
- 3-4 畳み込みニューラルネットワークを利用したトンネル壁面のクラック検出に関する研究
  - 楠見晴重(関西大学), 森本遼, 増満岳也
- 3-5 MRIを用いた不飽和浸透挙動の可視化に関する基礎的研究
  - 荒木功平(山梨大学), 舛谷敬一, 大西洋
- 3-6 粒径加積曲線に基づく不飽和浸透特性の推定手法に関する考察
  - 北岡貴文, ○馬場隆聡(京都大学大学院), 大津宏康
- 3-7 宅地盛土の原位置水浸沈下試験方法の開発
  - 李俊憲(関西地盤環境研究センター), 澁谷啓, 片岡沙都紀, 齋藤雅彦

**【B会場】**

**9:15～10:40 セッション4 テーマ:「関西の地盤情報に基づく**

**防災ハザードマップ開発研究委員会」特別セッション**

座長:大島昭彦(大阪市立大学大学院)

委員会の概要説明

- 大島昭彦(大阪市立大学大学院)
- 4-1 地盤の非線形応答解析結果に及ぼす繰返し変形特性モデルの影響
  - ー大阪地域を事例としてー
  - 後藤浩之(京都大学), 濱田晃之, 中村優孝, 大島昭彦, 甲斐誠士, 景山健, 春日井麻里, 佐川厚志, 堤杏紗, 永井久徳, 阪東聖人, 深井晴夫
- 4-2 液状化試験と各指針による強度の比較
  - 深井晴夫(礎地盤コンサルタンツ), 大島昭彦, 後藤浩之, 甲斐誠士, 景山健, 春日井麻里, 佐川厚志, 堤杏紗, 永井久徳, 阪東聖人
- 4-3 液状化解析プログラム LIQCA を用いた大阪湾岸盛土地盤における列車荷重による液状化被害の検証
  - 岡野哲也(立命館大学大学院), 杉藤溪太, 深川良一
- 4-4 機械学習による兵庫県丹波市周辺を対象とした豪雨に対するハザードマップの試作
  - 小田和広(大阪産業大学), 伊藤真一, 越村謙正, 小泉圭吾, 杉本潤哉
- 4-5 阪神地域を例とした鉄道構造物の巨大地震リスクに関する一考察
  - 鍋島康之(明石工業高等専門学校), 林健二, 福塚健次郎

**13:30～15:05 セッション5 テーマ:土構造物・その他**

座長：鍋島康之(明石工業高等専門学校)

- 5-1 道路盛土の耐震性能評価における動的パラメータの推定と適用について  
○三好忠和(西日本高速道路エンジニアリング関西), 田久勉
- 5-2 地下水位低下・復水に伴う地盤の不飽和化に関する研究  
○坂本寛章(JR西日本), 近藤政弘, 澤田亮, 仲山貴司, 滝沢聡
- 5-3 局部集中降雨量による堤防内定常浸潤面に関する基礎研究  
○野尻峰広(川崎地質), 馬場ちあき, 宇野尚雄
- 5-4 Effect of basal subsidence on the liquefaction beneath a sandy embankment using centrifuge model  
グエン タン, ○権代知輝(京都大学大学院), ピパットポンサー ティラポン, 北岡貴文, 大津宏康
- 5-5 液状化がトンネル浮き上がり現象に及ぼす影響に関する数値シミュレーション  
○杉藤溪太(立命館大学大学院), 岡野哲也, 深川良一
- 5-6 地山補強土工法における支圧板による表層崩壊抑制効果に関する一考察  
○丁経凡(神戸大学大学院), 澁谷啓, 森口裕矢, 歳藤修一, 九田敬行, 阿部真也, 正木聡
- 5-7 地下水環境に配慮した構造物の基礎補強対策工に関する研究  
○原田紹臣(三井共同建設コンサルタント), 藤本将光, 小西成治, 疋田信晴

16:05~17:40 セッション6 テーマ:「斜面動態モニタリングに基づく  
斜面安定性評価研究委員会」特別セッション

座長：小泉圭吾(大阪大学大学院)

- 6-1 超音波導波管を用いた透水性の空間分布と水分状態の把握  
○稲垣大基(立命館大学大学院), 平岡伸隆, 伊良知慎太郎, 藤本将光, 田中克彦, 深川良一
- 6-2 デジタルカメラ画像を用いた長期定点観測によるダム堤体の遠隔変位モニタリング  
河野幸彦, 出野尚, ○小野徹(ズームスケープ), 有本弘孝, 藤原正明
- 6-3 横垣峠地すべりににおける地下水位の変動特性  
○石田優子(立命館大学), 深川良一, 古根川竜夫, 木林幹, 後誠介
- 6-4 現地計測結果に基づく初期擬似飽和体積含水率と降雨強度の関係性に関する一考察  
○山本健史(大阪大学大学院), 小泉圭吾, 櫻谷慶治, 小松満, 伊藤真一, 小田和広
- 6-5 初期擬似飽和体積含水率に着目したのり面観測システムの試作  
○小泉圭吾(大阪大学大学院), 福田芳雄, 伊藤真一, 小田和広, 櫻谷慶治, 森下泰
- 6-6 京都府綾部市安国寺裏斜面を対象とした動態モニタリング(その1)  
矢野晴彦, ○小田和広(大阪産業大学), 小泉圭吾, 藤本将光, 河島弘輔
- 6-7 安国寺裏斜面におけるデータ同化結果を活用した斜面崩壊に対する危険基準の提案  
○伊藤真一(鹿児島大学学術研究院), 小田和広, 小泉圭吾, 酒匂一成

**シンポジウムおよび懇親会参加申込み方法：**

参加ご希望の方は、下記期日までに、地盤工学会関西支部 HP(<http://www.jgskb.jp/>) よりお申し込みください。申込受付後、参加証、請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。FAXやメールでも受付しております。なお、参加費の納入は郵便振替(銀行振込・現金書留可)でお願いいたします。

**参加申込期日：平成30年10月17日(水)**

- ・平成30年10月18日(木)以降の参加申込のキャンセルはお受けできません。平成30年10月19日(金)より、お申し込まれた方に順次論文集を郵送いたします。
- ・シンポジウム当日会場での現金によるお支払いは、原則として、お受けいたしません。
- ・論文集の印刷物(冊子製本版)の郵送や配布はございませんので、各自必要に応じて印刷等していただき、当日ご持参いただけますよう、宜しくお願いたします。

## 【広告募集】

掲載料： 1 ページ 10,800 円（税込み，A 4 版）

広告原稿： A 4 版（単色またはカラー）

掲載形式： 広告は，論文集（CD-ROM）に掲載

技術展示：

- ・ 広告を申し込まれた機関には，技術展示のスペースとセッションをご用意いたします。
- ・ 参加者の皆様とより多くのディスカッションの機会を持っていただくため，技術展示セッションを開催いたします。
- ・ 技術展示に出展いただける機関には，1 機関あたり 2 名までシンポジウム参加費を無料とさせていただきます。技術展示への出展をご希望の場合は，下記の *Kansai Geo-Symposium 2018* 運営委員会事務局までお申し出ください。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

申込方法：

広告の内容予定，技術展示ご希望の有無などをご記入の上，書面またはメールでお申込みください。申込受付後，所定のフォーマット，請求書および郵便振替用紙をお送りいたします。なお，掲載料の納入は郵便振替（銀行振込・現金書留可）でお願いいたします。

申込期限： 平成 30 年 9 月 21 日（金）

原稿締切： 平成 30 年 9 月 28 日（金）

すべての申込み・問い合わせ先：

*Kansai Geo-Symposium 2018* 運営委員会

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 8 階 801 号室

電話：(06) 6946-0393 FAX：(06) 6946-0383 E-mail：office@jgskb.jp